

**製品名: CD352 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82122**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	37.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD352
別名	SLAMF6; KALI; NTBA; KAL1b; Ly108; NTB-A; SF2000
遺伝子 ID	114836.0
SwissProt ID	Q96DU3
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD352 (AA: 追加 22-226) の精製された組み換え断片。

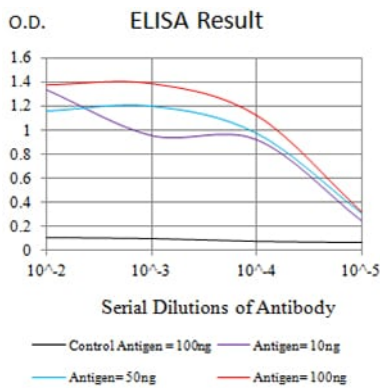
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、I型膜貫通タンパク質であり、免疫グロブリンスーパーファミリーの CD2 サブファミリーに属します。このタンパク質は、ナチュラルキラー（NK）、T、B リンパ球に発現します。チロシンリン酸化を受け、Src ホモ

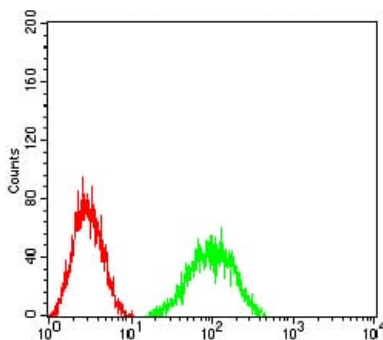
ロジー2ドメイン含有タンパク質 (SH2D1A) および SH2ドメイン含有ホスファターゼ (SHP) と会合します。NK細胞の活性化過程において、コレセプターとして機能します。また、X連鎖性リンパ増殖性患者のNK細胞において、抑制シグナルを媒介することもできます。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。

## 研究分野

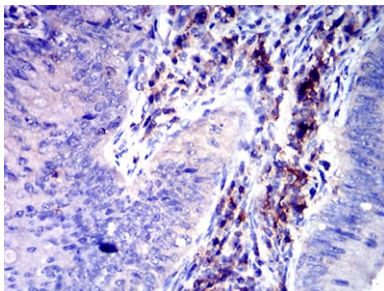
## 画像データ



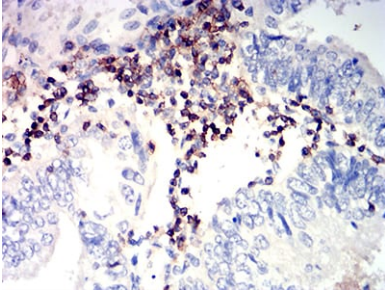
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD352 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD352 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD352 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。